

新卒採用継続 富山は16社

経産省公表

経済産業省は23日、コロナ禍でも積極的に新卒採用を続けている全国の中堅、中小企業889社を公表し、このうち富山、石川は

ともに16社だった。魅力ある企業の情報を提供し、就職難に直面している学生を支援する。11月に発表したリストを拡充した。

経産省が「地域未来けん引企業」や「グローバルニッチトップ企業」などに選定している優良企業の中から、採用活動を継続してい

る企業を選んだ。

文部科学省などによると、10月1日時点の大学生の内定率は前年より7.7ポイント低

下のリーマン・ショック時の2009年以来の落ち込み幅となった。ただ、以前から人手不足に悩んでいた企業は採用拡大の好機と捉えている。新しく選ばれた企業は次の通り。

▽富山 サカキ、シンコー、新日本海重工業、セキノ興産(以上富山市)協和マシン、南陽吉久、ハリタ金属、松村精型(以上高岡市)スカイ(射水市)三晶MEC(滑川市)▽石川 アイデン、加賀建設、ヒガシヤマ(以上金沢市)小松電業所、北菱、メカトロ・アンシエーツ、大和(以上小松市)明石合銅(白山市)中村留精密工業(同)みやげ食品(七尾市)池田建設工業(志賀町)

新卒積極採用 県内16社

経産省 学生支援へ企業公表

拡充した。

経済産業省は23日、新型コロナウイルス流行下でも積極的に新卒採用を続けている全国の中堅、中小企業889社を公表した。県内からは協和マシン、セキノ興産など16社が含まれている。各地の魅力ある企業の情報を提供し、就職難に直面している学生を支援する。11月に第1弾として発表した503社のリストを

経産省が「地域未来けん引企業」や「グローバルニッチトップ企業」などに選定している各地の優良企業の中から、採用活動を継続している企業を一覧にした。新型コロナウイルスの打撃で業績

が悪化し、多くの企業は新規採用数を絞っている。文部科学省などによると、10月1日時点の大学生の内定率は前年より7.7ポイント低下のリーマン・ショックの影響を受けた2009年以来の落ち込み幅となった。ただ事業を拡大している業種もあり、以前から人手不足に悩んでいた企業は採用拡大の好機と捉えている。中堅、中小の採用活動は大手よりも遅く、年度末まで続ける企業も少なくない。経産省は民間の就職情報サイト、マイナビとも連携し、リスト企業を紹介する特集コーナーを設けている。

【富山県】川田ニット(南砺)キタムラ機械、協和マシン、南陽吉久、ハリタ金属、北陸アルミニウム、松村精型(高岡)サカキ産業、シンコー、新日本海重工業、セキノ興産、タアフ(富山)スカイ、大栄建材(射水)三晶MEC(滑川)水口化成(氷見)